

2009年9月2日
東日本旅客鉄道株式会社

「地域再発見」プロジェクト第一弾！
～11月10日、長期滞在型ホテル「folkloreいわて東和」が、
菜園併設型オーベルジュ⁽¹⁾に生まれ変わります～

JR 東日本グループでは、「地域再発見」プロジェクトとして地域との連携を強化し、地元と共に知恵を絞る「共創」戦略のもと、鉄道ネットワークの特性及び首都圏での販路を持つメリットを活かしながら、更なる地産商品の掘り起こしや伝統文化、祭り等観光資源の紹介といった地域活性化を進めていきます。

具体的な取り組みとしては、地域と連携した産直市の展開、伝統工芸品の発掘、農産加工商品の開発などを通じ地域における新たな雇用創出や資源の活性化に努めます。また、イベント・地域情報発信を地元と都心の双方向で行うことで人の移動も含めた交流の創出も目指していきます。

第一弾として、11月10日、JR東日本の長期滞在型ホテル「folkloreいわて東和」（岩手県・花巻市）は菜園併設型オーベルジュに生まれ変わります。リニューアル後の宿泊及びレストランの予約は、9月10日（2ヶ月前）から受付開始となります。

リニューアルに先立って、9月5日に花巻市とともに「岩手・花巻を再発見」シンポジウムを開催します。

これにあわせ、株式会社日本レストランエンブライズ（東京都港区、代表取締役社長 浅井克巳、以下「NRE」）は、花巻の食材を使った地産地消弁当「イーハトーブ弁当（飯）」を開発し、11月10日より盛岡・新花巻弁当売店等で販売を開始します。

(1)オーベルジュ

フランス発祥。「郊外や地方にあり、その土地でその土地の食材を使った料理が楽しめる宿泊設備を備えたレストラン」のこと。

「地域再発見」プロジェクトとはJR 東日本グループの行う地域活性化プロジェクトです。

また、「長期滞在型ホテル」とは平成7年よりJR 東日本グループが展開する「低廉・清潔・簡素・安全」をコンセプトとしたホテルです。

- ・ファミリーオ（館山・新治・柵池・佐渡相川）計4箇所
- ・folklore（高島・いわて東和・遠野・角館・大湊）計5箇所

第一弾のfolkloreいわて東和を核としたメニューは以下のとおりです。

【地産地消】

- ・「地産地消」レストランが誕生。地元の農家や牧場等が育てた、採れたての新鮮な農産物、肉類・乳製品等を提供します。
- ・敷地内に菜園を作り、収穫時には野菜の収穫体験等をお楽しみいただきます。
- ・地元農家等と連携し、施設内のショップで産直市として展開。併せて地元民芸品等の販売を行います。
- ・施設内の家具の一部に岩手県産木材を活用します。

【花巻市と連携した宿泊者向けプログラム】(2010年春から)

地元花巻市と連携を行い、宿泊のお客さまへ様々なプログラムをご用意いたします。

- ・地元農家等が農作業や体験メニューなどを案内・指導します。
- ・地元の達人がホテル観賞や山菜採りなど旬なイベント等を案内します。
- ・その他、定期的なイベントを開催します。

【三ツ星シェフプロデュースのレストラン】

日本料理「かんだ」神田裕行氏(2)が地元食材を活用したメニューをプロデュースします。

(2)神田裕行氏

1986年にパリに渡り、現地の日本料理店を任される。1991年に帰国後、徳島の「青柳」や「basara」で13年間腕を振るう。2004年に東京・元麻布に「かんだ」をオープンした。2008年、2009年、ミシュランガイド東京で2年連続三ツ星を獲得。

【ゆったりと過ごせる空間の創出】

- 豊かな自然を眺められる1Fカフェ&バーやラウンジ(約110㎡)
- 木の素材感・自然感あふれる温かみのある1Fレストラン(約100㎡)
- ゆったりと読書ができるブックラウンジのある2Fギャラリー
- 大自然に囲まれた開放的なガーデンテラス(約1,000㎡)(来春オープン予定)
- 花巻ゆかりの宮沢賢治の作品に登場する鉱石をイメージしたお庭の幻想的なライトアップ

【雇用拡大】

レストランは、すべて地元採用のスタッフで運営します。

【岩手・花巻を再発見シンポジウム】

岩手・花巻の景観、農林業、食、匠の技、名産品、伝統芸能等を各界著名人がクローズアップし、埋もれている新たな魅力を再発見します。

岩手・花巻の魅力を発信することにより、地元の自信と誇りを顕在化、活気を生み出し、地方への好奇心、憧れの創出により都心からの来訪のきっかけも醸成します。

<開催概要> (参考資料参照)

日 時:9月5日(土)13:00~16:00

場 所:宮沢賢治イーハトーブ館

<施設リニューアルイメージ>



1Fカフェ&バー



1Fラウンジ



1F レストラン



2F ギャラリー



お庭のライトアップ



ガーデンテラス(来春オープン予定)

【地産地消弁当】

花巻の地元の代表的な食材を使った「イーハトーブ弁当(飯)」を発売します。花巻の大地の恵みをご堪能いただけます。

1. 発売時期 2009年11月10日
2. 発売箇所 盛岡・新花巻弁当売店等
3. 製造販売 株式会社日本レストランエンタプライズ

<使用する主な花巻産の食材>

- ・減農薬栽培米「ひとめぼれ」
- ・十穀(雑穀)
- ・ブランド豚(白金豚)
- ・季節の野菜
- ・天然発酵手作り味噌

【参考:フォルクローロいわて東和施設概要】(現状)

- ・最寄り駅：新幹線・新花巻駅から車で10分、釜石線土沢駅から徒歩13分
- ・客室数35室 定員82名 泊食分離(朝食のみご提供)タイプ
- ・宿泊者は渡り廊下で結ばれた「日高見の霊湯 東和温泉(花巻市運営)」が無料利用

<宿泊料金>(1室 税込) ツインルーム 18㎡ ファミリールーム 26㎡ パリアフリールーム 1室

宿泊日 ルームタイプ	定員	レギュラーシーズン 4/1～4/24、5/6～7/10 8/23～12/18、1/4～3/31	オンシーズン 7/11～7/24、8/16～8/22 12/19～12/25	トップシーズン 4/25～5/5、7/25～8/15 12/26～1/3
ファミリー	4名	22,280円	24,380円	26,500円
ツイン	2名	13,240円	14,290円	15,350円

金額は現状。リニューアルに伴い変更の可能性あり



外観



周辺イメージ



ロビー



朝食ルーム



2F ギャラリー



隣接する東和温泉(花巻市運営)

シンポジウム概要

わたしたちの地元にある、誇れる魅力の数々。

岩手・花巻を再発見 シンポジウム

伝統芸能、景観、食、匠の技、名産品、農林漁業…。
あなたがこれまで気づかなかった、「岩手・花巻」の
魅力に出会ってみませんか。



東北都市銀河地球鉄道空間



花巻まつり



草刈稲舂舞

- 日時/2009年9月5日(土)
13:00~16:00
- 会場/宮沢賢治イーハトーブ館

写真提供：花巻市観光課



花巻市長 大石典雄

① ようこそ、花巻へ

花巻市には、たくさんのお見所や名産があります。その花巻の
魅力の数々を、大石花巻市長が紹介します。

④ “花巻を食べよう!” 料理コンテスト

花巻市では、雑穀料理・枝豆料理・米粉料理の3部門におい
て、花巻産農産物を使った家庭料理コンテストを開催。当日
は、その優秀作品を皆様にお披露目します。



(イメージ)

② 「Discover IWATE」ランキング

岩手県&花巻市の中で、あなたが好きな「景観」「飲食店」「物産品」を載せて
ください(詳細下記)。当日、そのランキングをテレビ番組風に発表します。
Let's Discover IWATE!

③ パネルディスカッション

著名な文化人、ミツ星シェフ、デザイナーなどが、岩手・花巻のすばらしさや新
たな魅力についてディスカッションします。きっと、今まで知らなかった岩手
・花巻を、再発見することができるでしょう。



高橋まゆみ
NHK放送文化研究所



中谷明子
TBS



藤本まどか
作家



林田浩行
NHK



橋本正記
NHK

⑤ 「岩手・花巻」大抽選会

岩手・花巻にちなんだ、さまざまな賞品をご用意しています。

- 1位 フォルクローロいわて東和 宿泊招待券 3組6名様
- 2位 フォルクローロいわて東和 レストランご利用券 5組10名様
- 3位 特選花巻産産品BOX 10名様
- 4位 雑穀セット 20名様

※宿泊招待券及びレストランご利用券は、リニューアルオープン後のご利用となります。

「フォルクローロいわて東和」がリニューアルオープン! (11月予定)

岩手・花巻の新鮮な旬の食材をふん
だんに使用した、ミツ星シェフプロ
デュースの“食べる愉しみを提案”す
る新スタイルのレストランがオー
プン。移ろいゆく季節を感じ、ゆったり
過ごせるガーデンテラス。豊かな自
然を眺めながらドリンクとおつまみ
を愉しむカフェバーなど、賢沢なひ
とときを心ゆくまでご堪能いただ
けるホテルに生まれ変わります。



(イメージ)

「岩手・花巻を再発見 シンポジウム」に、抽選で150名様を無料ご招待!

応募方法

郵便はがきに、郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢・性別を明記し、
「Discover IWATE」ランキングのアンケートにお答えの上、右記の応募
先までお送りください。アンケート結果は、シンポジウム内のランキングコー
ナーで発表いたします。

(アンケート内容)

岩手県&花巻市で、あなたの好きな景観 ①飲食店 ②物産品は可ですか? 3つのショ
ールのうち一つを選び、①ジャンル名 ②名称 ③好きな理由をご記入ください。

応募締切

8月23日(日)消印有効

抽選結果

ご招待者の発表は、発送をもって代えさ
せていただきます。(8月末発送予定)

※会場までの交通費はご負担ください。

応募先

〒150-8681 日本郵便 渋谷支店留
「岩手・花巻を再発見 シンポジウム」事務局



(イメージ)

